

ANAアプリ対応

概要

ANAアプリはオンラインアプリケーションをWebViewで表示することにより連携を行う。
そのため、本システムではスマホ向けのオンラインアプリケーションがWebView内で動作することを担保する必要がある。

対応のポイント

対応が必要なポイントは下記とする。下記は現行のオンラインアプリケーションがANAアプリ対応時に発生した障害と改修の情報から抽出を行っており、ANAアプリのすべての制約情報ではない。
そのため、現時点で網羅できていない何等かの連携不備が発生した場合は、都度対策が必要である。

ウィンドウの制約

- ANAアプリでは、マルチウィンドウに対応しておらず、オンラインアプリケーション側で別ウィンドウを使用しているケースでは、同一のウィンドウ内の遷移として扱われる。

認証

- 認証については、ANAアプリ側がCookieベースsso認証に準拠していることを前提とし、対応は不要とする。

対応方針

ウィンドウ制約への対応

- 閉じるボタン
 - ANAアプリ個別対応はしない(閉じるボタン無しにする)
- 別ウィンドウ操作
 - JavaScript等で別ウィンドウを操作することはANAアプリ上では実現できない。そのためオンラインアプリケーションにおいても別ウィンドウ操作は行わないこととする。
ウィンドウ間の直接連携は実施せず、サーバ経由にて情報をやり取りするものとする。

ANAアプリ判定方法

JSP

JSP上でクライアントがANAアプリかどうかを判定するには、次の様に<atc:anaAppDecision />タグを使用する。
atd-csm-web, ati-csm-web プロジェクトでのみ使用可能です。

```
<atc:anaAppDecision var="isAnaApp" />
<input type="button" value="サンプルボタン" data-atd-toggle="{isAnaApp ? 'linkButton' : 'windowOpenBu" data-atd-url="
${sampleUrl}" />
```

JS

JS上でクライアントがANAアプリかどうかを判定するには、次の様にatd.client.isAnaApp()タグを使用する。
atd-csm-web プロジェクトでのみ使用可能です。

```
$('#sample-btn').on('click', function() {
  var sampleUrl '...';

  if (atd.client.isAnaApp()) {
    location.href = sampleUrl;
  } else {
    window.open(sampleUrl);
  }
});
```

};